

人事

- (一)内は、前任者名・前職名
- 日光市役所(○印は昇任・昇格)
- ▽秘書(課長級)
- ▽秘書企画課長(秘書企画課長補佐兼秘書係長兼広報公聴係長)○手塚立
- ▽総務課長(学校教育課長)星野哲夫
- ▽保健衛生課長(秘書企画課長)南知三
- ▽観光商工課長(議会事務局)野部坦
- ▽福祉事務所長(会計課長)池田行雄
- ▽会計課長(水道課長)柴田成男
- ▽水道課長(福祉事務所長)福田正頭
- ▽議会事務局長(税務課長補佐兼資産税係長)○笹川司郎
- ▽学校教育課長(総合会館長)若目田良男
- ▽監査委員事務局長兼選挙管理委員会書記長(課長級)
- ▽秘書企画課長(秘書企画課長補佐兼秘書係長兼広報公聴係長)○田恒男
- ▽総合会館長(総務課長)宮沢茂
- ▽所野保育所長(監査委員事務局局長兼選挙管理委員会書記長)塚原為男
- (課長補佐・係長級)
- ▽秘書企画課秘書係長兼広報公聴係長(清滝出張所市民係長)佐藤隆司
- ▽税務課資産税係長(税務課納税係長)酒井健
- ▽税務課納税係長(保健衛生課保健防疫係長)原寛
- ▽保健衛生課保健防疫係長(リフト事業所管理係長兼業務係長)星良士
- ▽施設管理課庶務係長(農林課長補佐兼農政係長)吉原勝明
- ▽建設課管理係長(○斎藤豊)
- ▽福祉事務所長補佐兼福祉係長(福祉事務所福祉係長)○石川克己
- ▽水道課長補佐兼管理係長(水道課管理係長)○高木英男
- ▽水道課業務係長(リフト事業所業務係主査)○大場昌夫
- ▽議会事務局議事係長兼調査係長(施設管理課庶務係長)伊藤博夫
- ▽清滝出張所長(中宮町出張所)小倉裕
- ▽学校教育課庶務係長(水道課業務係長)神山徳樹
- ▽清滝出張所市民係長(議会事務局調査係長)中島恒夫
- ▽リフト事業所管理係長兼業務係長(学校教育課長補佐兼庶務係長)藤田陽三
- ▽日光地区広域行政事務組合派遣(議会事務局局長補佐兼議事係長)小林六郎
- 水道料金委託集金員
- ▽村中札子(柴田五郎)
- 市社会福祉協議会
- ▽会長 小林幸一(星野仁十郎)
- 市青少年問題協議会
- ▽会長 斎藤善蔵(星野仁十郎)
- ▽委員 高松三郎(榎本光雄)
- ▽同 野沢富夫(小平恒治)
- ▽同 小平英哉(神戸正男)
- ▽同 上吉原元次(関清)
- ▽同 池田行雄(福田正頭)
- 社会教育委員・公民館審議委員
- ▽委員 小平英哉(神戸正男)
- ▽同 登坂理平(小平恒治)
- 文化財保護審議会
- ▽委員 登坂理平(赤松宏二)
- 少年補導センター運営協議会
- ▽委員 野沢富夫(登坂理平)
- 市史編さん委員会
- ▽委員長 斎藤善蔵(星野仁十郎)
- ▽副委員長 上吉原元次(関清)
- ▽委員 神山宏(福島礼一)
- ▽同 高松三郎(榎本光雄)
- ▽同 松山重雄(斎藤金吉)
- ▽同 渡辺裕一(赤松宏二)
- ▽同 星野哲夫(宮沢茂)
- 図書館協議会
- ▽委員 内海愛次郎(松山重征)
- ▽同 伊藤貴悠(小平恒治)
- ▽同 高藤晴俊(岡田靖)
- ▽同 上吉原元次(関清)
- 国保運営協議会
- ▽会長 渡辺裕一(星野利男)
- ▽職務代理者 石川道義(赤松宏二)
- ▽委員 福田昇(登坂理平)
- ▽同 小西健之(亀森英明)
- ▽同 小池ミチ子(仁木喜一)
- ▽同 松山重雄(斎藤金吉)
- 市勤労者互助会
- ▽会長 上吉原元次(関清)
- ▽理事 野部坦(神山宏)
- 市勤労者住宅資金融資審査会
- ▽会長 上吉原元次(関清)
- 市保健委員
- ▽滝ヶ原 佐藤宗吉(故亀山元治)

「家庭の日」
「作文集」から⑥

私が、学校から帰ると、いつも母が家にいてくれる。母が家にいるとなぜかホッとする。母が家にいてくれると、とても家の中が明るくあたたかな感じがする。母が出てから家にいない時、とても家の中がしんとして、私の心がぐらくくなる。

私の家は、父、母、姉、私の四大家族だ。いつもきまって、私、姉、父の順に帰ってくる。そして母は、にこにこしてむかえて

みんなのひろば

くれる。母は、夕食の仕たくでいそがしくなる。父は家に帰ってくると、犬を散歩につれて行く。姉は帰るとすぐに自分の部屋に入ってしまう。そして私は、茶の間についてテレビを見ている。すると母はいっしょ

「家族の一日」

安良沢小学校六年 篠崎華織

(現在日光中一年)

うけんめい夕食を作っている。一人で茶の間にいると、いろいろなおかずのにおいが、部屋じゅういっぱいになる。ほうちようで何かをきざんでいるトントントンとなる音。おなべで何かをにているグツグツの音。道

ろいろと話す。いっそう部屋の中が明るくともせまきみえる。夕食の時間はとても長い。

父は、とてもお酒が好きだ。夕食の時は、ごはんといっしょにお酒を飲む。とてもうれしそうだ。にこにこしながら、新聞を読んだりテレビを見たりしている。

母は、休むひまがない。ごはんを食べおわるとすぐ、おちやわんを洗ったり、私がよくして来たくつ下などをいちどに洗う。いつも母は、ねぶそくのような。いつも十時、一時ごろねる。でも、私や姉は、母の仕事はあまり手伝わず、いつも見てばかりいる。これからは、母の仕事を手伝い、母の休む時間を多くしようと思う。また、私の家では「月に一回ぐらい外で食事しようね」と、母がいつてくれた。これは、私の家の「家庭の日」とすることにきめました。